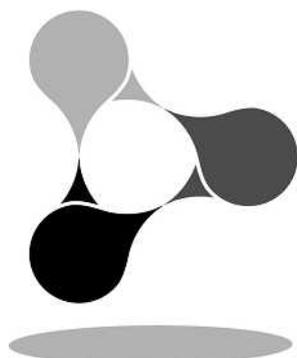


アート・ドキュメンテーション学会創立20周年記念
第4回アート・ドキュメンテーション研究フォーラム



日本のアート・ドキュメンテーション - 20年の達成
MLA連携の現状，課題，そして将来
M(useum), L(ibrary), A(rchives)

2009.12.4(金)-12.5(土) 東京国立博物館平成館大・小講堂
主催：アート・ドキュメンテーション学会(JADS)
共催：東京国立博物館

趣旨：

「図書館、美術館・博物館、文書館、美術研究機関、関連メディア、及びこれらに関係あるものの連絡・提携のもとに、わが国、さらには国際間におけるアート・ドキュメンテーションをめぐる諸問題を研究し、この解決と進展に寄与し、この分野における社会的貢献を行うと共に、美術情報を扱う学際的専門職能集団の確立に寄与すること」を目的として1989年に発足したアート・ドキュメンテーション学会(JADS、発足時アート・ドキュメンテーション研究会)は、2009年に創立20周年を迎えます。

本学会は、1994年の5周年以来、アート・ドキュメンテーション研究フォーラムを周年事業として過去3回開催して参りました。その第1回は国立国会図書館を会場に研究発表、記念講演、シンポジウムそして関連資料、情報機器の展示を2日間にわたり開催いたしました。その記念すべき第1回研究フォーラムにおけるシンポジウムの論題は、まさに「ミュージアム・ライブラリ・アーカイブをつなぐもの - アート・ドキュメンテーションからの模索と展望」であり、以来、インターネットの隆盛とより広範かつ横断的な文化資源に関わる情報の流通と交換への指向はいよいよ高まり、MLA連携は、今日一層その重要度を増しているように思われます。

2009年、アート・ドキュメンテーション学会が20周年を迎えるにあたり、本学会の活動をふり振り返りつつ、「日本のアート・ドキュメンテーション - 20年の達成」と未だ達成されざる課題を真摯に検証するとともに、あらためてMLAの今日的連携の現状と課題、そしてその将来を展望することを目的として、以下のプログラムにより、2009年12月4日(金)-5日(土)、東京国立博物館平成館大・小講堂において第4回アート・ドキュメンテーション研究フォーラムを開催いたします。

以下、講演講師・題目等、一部において仮案であることをご了承下さい 参加費等未定

第1日目 2009年12月4日(金)

10:00 - 11:00 受付

【第1部】

11:00 - 12:00 展示会「日本のアート・ドキュメンテーション - 20年の達成」オープニング
東京国立博物館平成館小講堂

展示内容：

アート・ドキュメンテーション学会20年の足跡を示すもの、日本のアート・ドキュメンテーションの20年の達成を顕著に示す機関ならびに企業によるシステム等成果物からなる展示会になる予定です

12:00 - 14:00 展示見学/ブースでのポスターセッション/昼食休憩

【第2部】

14:00 - 16:40 「日本のアート・ドキュメンテーション - 20年の達成」
東京国立博物館平成館大講堂

主催者挨拶：

銭谷 真美 東京国立博物館長

鷲見 洋一 アート・ドキュメンテーション学会会長 / 本フォーラム実行委員長 / 中部大学教授

展示会出展機関等によるプレゼンテーション

(以下、候補・仮題)

村田 良二 東京国立博物館 所蔵作品管理システムを中心に

宮崎 幹子 奈良国立博物館 所蔵作品検索システムを中心に

田中 淳 東京文化財研究所 『日本美術年鑑』デジタルアーカイブを中心に

川口 雅子 国立西洋美術館 所蔵作品データベースを中心に

高橋 晴子 大阪樟蔭女子大学 国立民族学博物館服装・身装文化データベースを中心に

丸川 雄三 国立情報学研究所 文化遺産オンラインを中心に

山本 浩幾 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館 演劇情報総合データベースを中心に

渡部 葉子 慶應義塾大学アート・センター アート・アーカイヴを中心に

橘川 英規 国立新美術館 美術図書館横断検索ALCと美術館図書室の足跡

- 16:40 - 17:00 休憩
- 17:00 - 17:30 平井 紀子(アート・ドキュメンテーション年表編集担当)
「年表に見る日本のアート・ドキュメンテーション - 20年の達成」
- 18:00 - 懇親会

第2日目

2009年12月5日(土)

9:30 - 10:00 受付

【第3部】

- 10:00 - 12:30 テーマ研究発表会
共通論題「日本におけるMLA連携の現状と課題」
東京国立博物館平成館大講堂
- 10:00 - 10:10 趣旨説明
水谷 長志 独立行政法人国立美術館情報企画室長 / 本フォーラム実行副委員長
- 10:10 - 11:30 入江 伸 慶應義塾大学メディアセンター本部
佐藤 毅彦 国立国会図書館関西館電子図書館課長
牟田 昌平 国立公文書館アジア歴史資料センター
田良島 哲 東京国立博物館学芸研究部列品管理課登録室長兼貸与列品管理室長

11:30 - 11:40 休憩

11:40 - 12:30 上記講師によるパネル・ディスカッション
モデレータ:
田窪直規 近畿大学教授

12:30 - 14:00 展示見学/ブースでのポスターセッション/昼食休憩

【第4部】

- 14:00 - 15:20 記念鼎談会「これからのMLA連携に向けて」
東京国立博物館平成館大講堂
鼎談者:
佐々木丞平 独立行政法人国立文化財機構理事長 / 京都国立博物館長
長尾 真 国立国会図書館長
高山 正也 国立公文書館長
コーディネータ:
水谷 長志 独立行政法人国立美術館情報企画室長

15:20 - 15:40 休憩

【第5部】

- 15:40 - 16:50 シンポジウム「日本のアート・ドキュメンテーション - 20年の達成とJADS」
東京国立博物館平成館大講堂
パネリスト:歴代会長 + 幹事長
波多野宏之 1997 - 2000年 初代会長 駿河台大学副学長
安澤 秀一 2001 - 2002年 会長 国文学研究資料館名誉教授
高山 正也 2003 - 2006年 会長 国立公文書館長
田窪 直規 2001 - 2004年 幹事長 近畿大学教授
高橋 晴子 2005 - 2008年 幹事長 大阪樟蔭女子大学教授
田良島 哲 2009 - 幹事長 東京国立博物館学芸研究部列品管理課登録室長兼貸与列品管理室長
- 司会:現会長 + 副会長
鷺見 洋一 2007年 - 会長 中部大学教授
水谷 長志 2005年 - 副会長 独立行政法人国立美術館情報企画室長

16:50 - 17:00 クロージング